



# 2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月10日

上場会社名 株式会社 大真空

上場取引所 東

コード番号 6962 URL <https://www.kds.info>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 実

問合せ先責任者 (役職名) 上級執行役員 財務本部 本部長 (氏名) 林 邦春

TEL 079-426-3211

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	29,605	6.5	3,595	13.6	4,413	8.2	2,810	11.8
2022年3月期第3四半期	31,668	35.2	4,160	276.4	4,809	326.4	2,513	381.1

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 3,018百万円 (37.4%) 2022年3月期第3四半期 4,817百万円 (212.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	87.06	
2022年3月期第3四半期	77.85	

当社は2021年11月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	81,328	42,410	43.3
2022年3月期	81,317	40,231	40.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 35,205百万円 2022年3月期 33,121百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		25.00		12.00	
2023年3月期		14.00			
2023年3月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は2021年11月1日付で普通株式1株を4株とする株式分割を実施しております。2022年3月期の第2四半期以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しておりますので、年間配当金合計は「-」として記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当金は1株当たり48円、年間配当金は1株当たり73円となります。

## 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,500	4.4	4,000	23.0	5,400	17.5	3,400	11.6	105.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	36,196,968 株	2022年3月期	36,196,968 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2023年3月期3Q	3,918,116 株	2022年3月期	3,917,336 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	32,279,260 株	2022年3月期3Q	32,280,754 株
------------	--------------	------------	--------------

2021年11月1日付で普通株式1株を4株とする株式分割を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年12月31日）における経済情勢は、各国のインフレ進行に対する金融政策などにより景気の減速感が高まりました。また、為替相場の変動、半導体不足の長期化、ウクライナ情勢に起因するエネルギー供給リスク問題に加え、中国においてはゼロコロナ政策の大幅な緩和により混乱が生じるなど、依然として先行き不透明な状況が継続しています。

このような環境の中、当社グループではADAS（先進運転支援システム）の進展などにより車載向けの販売は増加しましたが、通信分野では中国スマホや通信モジュール向けの製品が低調に推移し、民生分野ではテレワーク／巣ごもり需要がピークアウトしたことから、売上高は29,605百万円（前年同期比6.5%減）となりました。利益面につきましては、売上の減少に伴い、営業利益は3,595百万円（前年同期比13.6%減）となりました。為替差益801百万円を営業外収益に計上し、経常利益は4,413百万円（前年同期比8.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,810百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比較して10百万円増加し、81,328百万円となりました。これは主に棚卸資産の増加などによるものであります。

負債合計は、前期末に比べ2,168百万円減少し、38,917百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少などによるものであります。

純資産合計は、前期末に比べ2,179百万円増加し、42,410百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加などによるものであります。

自己資本比率は、前期末に比べ2.6ポイント増加し、43.3%となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の通期の業績予想につきましては、2022年11月11日発表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,516,683	15,816,984
受取手形、売掛金及び契約資産	10,144,686	10,028,793
商品及び製品	5,839,701	7,403,629
仕掛品	4,976,962	5,130,182
原材料及び貯蔵品	5,716,907	5,663,536
その他	1,864,112	1,510,459
貸倒引当金	△9,478	△8,188
流動資産合計	47,049,574	45,545,398
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,166,833	3,195,533
機械装置及び運搬具（純額）	12,533,597	13,241,000
工具、器具及び備品（純額）	969,135	1,080,626
土地	5,803,771	5,902,567
リース資産（純額）	510,029	427,321
建設仮勘定	4,701,569	5,737,195
有形固定資産合計	27,684,936	29,584,245
無形固定資産	569,853	973,957
投資その他の資産		
投資有価証券	3,276,853	2,462,973
長期貸付金	1,548	1,301
退職給付に係る資産	720,102	814,382
繰延税金資産	800,879	758,807
その他	1,241,887	1,215,126
貸倒引当金	△27,800	△27,800
投資その他の資産合計	6,013,470	5,224,791
固定資産合計	34,268,259	35,782,995
資産合計	81,317,834	81,328,393

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,882,669	2,163,825
短期借入金	3,199,497	2,762,370
1年内返済予定の長期借入金	6,346,612	7,835,855
リース債務	196,001	196,852
未払金	3,610,751	2,187,643
未払法人税等	1,335,991	554,554
契約負債	807	382
賞与引当金	724,959	442,259
役員賞与引当金	15,000	11,250
その他	1,349,251	1,126,276
流動負債合計	20,661,542	17,281,270
固定負債		
長期借入金	17,769,476	18,868,513
リース債務	330,669	244,355
繰延税金負債	1,008,881	1,183,051
退職給付に係る負債	1,092,986	1,113,326
長期未払金	93,247	80,411
資産除去債務	27,379	27,722
その他	102,634	119,298
固定負債合計	20,425,275	21,636,680
負債合計	41,086,817	38,917,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,344,883	19,344,883
資本剰余金	7,168,224	7,172,364
利益剰余金	4,131,434	6,102,417
自己株式	△1,928,693	△1,929,423
株主資本合計	28,715,849	30,690,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,287,673	885,556
為替換算調整勘定	2,551,740	3,143,254
退職給付に係る調整累計額	566,533	486,114
その他の包括利益累計額合計	4,405,948	4,514,924
非支配株主持分	7,109,218	7,205,274
純資産合計	40,231,016	42,410,442
負債純資産合計	81,317,834	81,328,393

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	31,668,613	29,605,220
売上原価	22,256,643	20,367,016
売上総利益	9,411,970	9,238,203
販売費及び一般管理費	5,251,337	5,642,675
営業利益	4,160,633	3,595,528
営業外収益		
受取利息	29,504	48,074
受取配当金	55,005	78,662
為替差益	559,208	801,082
その他	133,347	165,061
営業外収益合計	777,065	1,092,881
営業外費用		
支払利息	91,057	140,716
その他	36,989	133,772
営業外費用合計	128,047	274,488
経常利益	4,809,650	4,413,921
特別利益		
固定資産売却益	13,759	13,410
投資有価証券売却益	—	30,634
特別利益合計	13,759	44,044
特別損失		
固定資産売却損	22	0
投資有価証券売却損	470	—
固定資産除却損	189,824	404
減損損失	293,258	38,358
特別損失合計	483,575	38,763
税金等調整前四半期純利益	4,339,834	4,419,203
法人税、住民税及び事業税	759,818	1,034,289
過年度法人税等	32,326	—
法人税等調整額	192,907	220,647
法人税等合計	985,052	1,254,936
四半期純利益	3,354,782	3,164,266
非支配株主に帰属する四半期純利益	841,780	354,020
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,513,002	2,810,246

（四半期連結包括利益計算書）  
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
四半期純利益	3,354,782	3,164,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	587,280	△823,181
繰延ヘッジ損益	104,639	—
為替換算調整勘定	863,947	756,798
退職給付に係る調整額	△92,871	△79,577
その他の包括利益合計	1,462,996	△145,960
四半期包括利益	4,817,778	3,018,305
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,425,547	2,919,222
非支配株主に係る四半期包括利益	1,392,231	99,082



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

当第3四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの影響について、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
顧客との契約から生じる収益(注) 4	6,292,176	1,069,064	2,265,032	11,503,758	8,894,925	1,643,655	31,668,613	-	31,668,613
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	6,292,176	1,069,064	2,265,032	11,503,758	8,894,925	1,643,655	31,668,613	-	31,668,613
セグメント間の内部売上高又は振替高	16,910,549	47,036	5,864	1,933,258	2,201,565	4,321,532	25,419,806	△25,419,806	-
計	23,202,726	1,116,101	2,270,896	13,437,016	11,096,490	5,965,188	57,088,420	△25,419,806	31,668,613
セグメント利益	1,801,271	10,495	22,488	395,278	2,183,665	13,227	4,426,426	△265,793	4,160,633

(注) 1. セグメント利益の調整額△265,793千円には、セグメント間取引消去2,845千円、その他の調整額△268,639千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米………米国

(2) 欧州………ドイツ

(3) アジア……インドネシア、シンガポール、タイ

4. 繰延ヘッジ損益から生じる収益は、金額的重要性が乏しいため顧客との契約から生じる収益に含めております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
 (固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	日本	北米	欧州	中国	台湾	アジア	合計
減損損失	266,634	—	—	—	26,624	—	293,258

II 当第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米 (注) 3	欧州 (注) 3	中国	台湾	アジア (注) 3	計		
売上高									
顧客との契約 から生じる収益	6,089,137	1,285,384	2,641,726	10,223,741	7,220,918	2,144,313	29,605,220	—	29,605,220
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	6,089,137	1,285,384	2,641,726	10,223,741	7,220,918	2,144,313	29,605,220	—	29,605,220
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	17,734,261	38,483	8,605	3,434,844	2,225,801	5,091,229	28,533,225	△28,533,225	—
計	23,823,399	1,323,867	2,650,331	13,658,585	9,446,719	7,235,542	58,138,446	△28,533,225	29,605,220
セグメント利益 又は損失 (△)	2,556,684	△2,524	26,752	433,805	683,451	45,797	3,743,967	△148,439	3,595,528

(注) 1. セグメント利益の調整額△148,439千円には、セグメント間取引消去9,890千円、その他の調整額△158,330千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 日本、中国、台湾以外の各セグメントに属する主な国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米……米国
- (2) 欧州……ドイツ
- (3) アジア……インドネシア、シンガポール、タイ

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
 (固定資産に係る重要な減損損失)

(単位：千円)

	日本	北米	欧州	中国	台湾	アジア	合計
減損損失	—	—	—	—	38,358	—	38,358